

## 岐阜県立岐阜各務野高等学校

学 校 長 村山 義広

学校住所 各務原市鷺沼各務原町 8 丁目 7 - 2 電話 058-370-4001

---

1 会議の名称 岐阜各務野高等学校運営協議会 (第3回)

2 会議の構成 委 員

伊藤 浩	元各務原区長
臼井 俊裕	元岐阜各務野高校長
服部 憲浩	各務原市産業活力部農政課長
池元 静香	サン・ビジョンジョイフル各務原施設長
野島 栄子	子苑第二幼稚園長
亀山 雅弘	P T A会長
都築 三枝	P T A副会長

学校側	村山 義広	校長
	平川 正夫	教頭
	吉田美智代	教頭
	河手 克巳	事務長
	鈴木 雅雄	教務主任
	山田 誠治	生徒指導主事
	松本 正樹	進路指導主事
	久保 利光	ビジネス科主任
	後藤 誠司	情報科主任
	小又 友樹	福祉科主任
	疋田 里奈	記録係

3 会議の目的 広く各界の代表の方から学校経営や教育活動に関する助言、家庭・地域社会との連携に関する助言をいただくことによって、岐阜各務野高校の教育上の課題を明確化するとともに、解決への方策を具体化する。

4 会議の開催 令和3年1月25日(月)  
書面開催

## 5 会議の概要

### (1) 学習指導・情報発信・生徒指導・進路指導について

- 意見1 教育目標の「一人一人が自己実現を目指し、ふるさとを愛し、社会貢献できる人材の育成」が各科の取組から感じられた。公務員合格、国公立大学や有名私立大学合格、ITパスポート試験合格、介護福祉国家試験9年連続全員合格など学習や部活動を通しての自己実現は高く評価できる。
- 意見2 アンテナを高くして動向をキャッチし「今は何、次は何」という意識をもてる人材の育成や、ハードルが高くてもチャレンジする人材の育成をさらに目指してほしい。  
3学科が互いに連携して、日頃の教育活動を実践しようとしていることがよく分かった。
- 意見3 卒業後に就職する生徒と進学する生徒が共存する状況の中で、それぞれの生徒の進路指導が充分になされていることを実感した。
- 意見4 コロナ禍の状況で就職や進学をする生徒たちは本来の夢がかなうのかという心配があり、そのために色々と苦労が多いと拝察する。ぜひ、コロナ禍を福に変えていただき、新しい未来が開かれることを願っている。
- 意見5 国立大学の合格者がいるのは素晴らしい。今年度は就職難になるのではないかと心配したが、多くの生徒の進路が決まって良かった。不採用となった生徒は残念だったが、フォローしてほしい。
- 意見6 新型コロナウイルス感染の中、各種事業において滞りなく実施できていると思う。また、こういった社会情勢の中、生徒の生活・学習の指導への努力を感じる。

### (2) ビジネス科の学習指導・地域連携について

- 意見1 ビジネスマナーを身に付けられることは、社会人となってから強みになり、「仕事ができる」以前の基本だと言える。コミュニケーションの在り方が変化しつつある今だからこそ、継続して学んでほしい。
- 意見2 普通教科の学力不足は、高校だけでの問題でなく、小中学校での学習習慣にも原因があるとも考えられるので、対策を検討してほしい。

### (3) 情報科の学習指導・地域連携について

- 意見1 新しいものを積極的に取り入れて実践的な学習ができている。
- 意見2 生徒アンケート結果が他学科に比べ低かったことについては、分析にあるように、教材の工夫や授業展開の検討をぜひお願いしたい。

#### (4) 福祉科の学習指導・地域連携について

- 意見1 卒業時のアンケートの満足度が100%であることはとても素晴らしい。どの分野においてもICTの活用が広がっているので、今後に期待している。
- 意見2 ある程度の覚悟をもって入学しているため、入学当初から厳しい視線で問題解決へ向けて頑張っている姿勢が見られる。

#### 6 会議のまとめ

今年度第3回学校運営協議会は、緊急事態宣言下であることに鑑み、書面開催とした。委員の皆様には本校の教育活動をご理解いただくとともに、本校の学校運営に対してそれぞれのお立場からご意見やご助言をいただいた。  
来年度に向けた改善点とし、よりよい学校運営に努めていきたい。